



おおみや トピックス

創刊号

Q. 左の写真は
何の花？
答えは、次号！

〈発行 大宮市民局〉

お試し住宅の取組み〈三重・森本〉

三重・森本地区は、京都府の移住促進特別区域に指定されており、移住定住の取り組みを進めています。しかし、移住希望者に地域を知ってもらいにくいというのが現状です。

そこで、移住希望者が地域を知り、地域と交流できる機会を作る場所として、短期・中期滞在に対応出来るお試し住宅の整備を進めています。

また、三重・森本里力再生協議会のホームページ「きてくなあ 京都・丹後 三重と森本」も完成しました。今後の三重・森本地区の取り組みにも期待がもたれます。現在、森本で2軒京丹後市の空き家バンクに登録されており、そちらもご覧下さい。



〈お試し住宅予定〉

HP <https://miemorimoto-kyoto.com>

五十河カレンダー好評です

地域おこし協力隊 中川隊員と五十河地区区長会が作成した「五十河カレンダー」が話題になっています。

このカレンダーに使用されている写真は、五十河地域の5地区の方からの公募と五十河地域で活動している龍谷大学生が撮った写真を、11月に開催した「五十河地区文化祭」で展示し、来場者の投票の結果、上位に選ばれた12枚の写真です。四季折々の美しい五十河の風景をお楽しみ頂けます。



ホームページが完成しました〈河辺〉

河辺区のホームページが完成しました。インターネットやSNS等での情報収集や情報交換が活発化している今、故郷を離れた方や次世代を担う方々に、自治活動や催し物が伝わるようにとの思いで立ち上げられました。

ぜひのぞいてみてください。

HP <https://koubeku.sakura.ne.jp/>

大宮町の人口推移

大宮町人口	(人)
昭和 26 (1951) 年	10,801
昭和 45 (1970) 年	10,640
平成 2 (1990) 年	10,291
平成 22 (2010) 年	10,368
平成 30 (2018) 年 12月	10,283
【参考】京丹後市人口	(人)
昭和 25 (1950) 年	83,001
平成 30 (2018) 年 12月	55,109

大宮町は、全体として緩やかな人口減少ですが、少子高齢化が進展している地区もあります。10年、20年先の将来を考へて、地区の地域力を高めるとともに、広域的な視点で持続できる地域づくりに取り組んでいくことが必要です。

里の公共員 吉岡大さん

はじめまして。大宮町三重森本地区里の公共員を担当しています。吉岡大です。

私は京丹後市丹後町出身で、仕事は建築設計事務所を経営しています。業務内容は、空き家活用を行なっています。

三重森本地区里の公共員では、地域の方と一緒に、地域内の空き家の調査や活用をしています。現在、地域の情報発信をするホームページの制作や空き家を活用した移住希望者専用の移住お試し住宅の制作にも取り組んでいます。京丹後市内に増える空き家問題の解決の為活動していきます。よろしくお願ひ致します。

※「里の公共員」とは、京都府の非常勤職員で地域における農山漁村再生活動を支援する人材。

